



あか な 赤ちゃんはなぜ泣くの

な しぶん きも つた 泣くことで自分の気持ちを伝える

あか う まれたときはめみえず、しぶん はな
赤ちゃんは、生まれたときは目も見えず、自分から話すこともできません。ただ一つ、
な しぶん きも つた
泣くことで、自分の気持ちを伝えることしかできないのです。

あか な げんいん ばあい
赤ちゃんが泣く原因は、1つの場合もあるし、2～3つが重なっている場合もあるのです。

おもに、こんなとき泣きます

- 1) おなかですいたとき、くちびるを動かしながら、あわれな感じで泣きます。泣きながら、指をすうこともあります。
- 1) ねむいとき、目を細くしてねむそうに泣きます。目に手をもっていくこともあります。
- 1) どこか痛いとき、大声で、とつぜん泣き出すことがあります。とても痛いときは、顔が青くなることもあります。
- 1) 大きな音を聞いてびっくりしたり、夢を見たときなど、急にかん高い声で、手足をふるわせながら泣きます。
- 1) おむつがぬれたり、虫にさされたりして、気分が悪いとき、きむずかしそうに大声で泣きます。(監修 保志 宏)

